

アメリカ獣医師会 2023年年次大会に招待 !!



2023年7月14日（金）～18日（火）、2023年アメリカ獣医師会年次大会がコロラド州デンバーで開催されました。

アメリカ獣医師会は、1863年に設立された獣医師の団体です。設立当初は、獣医学の教育の改善と獣医師の地位向上を目的としていました。現在は、獣医学の科学的な進歩、公衆衛生、動物福祉の推進及び獣医師の利益等にも取り組んでいます。

藏内勇夫アジア獣医師会連合（FAVA）会長は、アメリカ獣医師会の年次大会に招待され、7月14日（金）の代議員会合においてアジア獣医師会連合（FAVA）会長としてスピーチされました。



代議員会合におけるスピーチでは、パン・アメリカ獣医科学協会会長を筆頭に15名の方々がスピーチされました。

藏内勇夫会長は、3番目のラファエル・ラガンズ世界獣医師会会長の後を受けて、4番目にスピーチされました。

【藏内会長：スピーチ】

おはようございます。

私はアジア獣医師会連合会（FAVA）と日本獣医師会（JVMA）の会長の藏内勇夫です。
AVMAの代表者の皆さまにご挨拶できることを大変嬉しく思います。

我々のネットワークへの積極的にご参加いただき、獣医師という職業への献身を共有していただいていることに深く感謝いたします。先ごろ福岡で開催されたFAVA大会でのテラー博士の貴重な貢献に感謝します。

また、昨年、フィラデルフィアで開催されたAVMA年次大会において、ハワイ大学との繋がりをいただきましたので、私は大会後、ハワイ大学を訪問しました。

その結果、今年4月に福岡県は、ハワイ大学とワンヘルス推進に関する覚書（MOU）を締結することができました。

このような機会をいただけましたことに心から感謝申し上げます。

今年の5月には、日本の広島県でG7サミットが開催されました。

このG7サミットにおいて、国際保健の脅威に対処するため、ワンヘルスアプローチを適用させることが、改めて表明されました。

まさに、ワンヘルスは、世界中に広がろうという段階に参りました。

FAVAの戦略的重点分野は6つあります。

コラボレーション、ワンヘルス、アニマルウェルフェア、獣医学教育、医薬品の慎重な責任使用、そしてフードセキュリティとセーフティです。

これにあわせて、私は福岡に新しい「FAVAワンヘルス福岡オフィス」を開設し、AVMAのような組織と協力して健康上の課題に取り組むことを発表します。

皆様のご参加は、私たちにとって大きな助けとなり、今後の成果に期待しています。私たちの職業と世界の健康を向上させるため、努力を続けましょう。

温かい歓迎をありがとうございました。

より健康な世界の実現に向けて、私たちが努力することを期待します。

ありがとうございました。

2023年7月20日

福岡ワンヘルス協議会・事務局